

NHKスペシャル

MIRACLE BODY
ミラクルボディ

シリーズ第4弾

「FIFAワールドカップ 至高の選手たち」(仮)

最新の映像技術を駆使して、トップアスリートの驚異的な肉体と精神の秘密に迫る、大型ドキュメンタリーシリーズ「ミラクルボディ」。北京オリンピック、バンクーバーオリンピック、ロンドンオリンピックに続き、シリーズ第4弾の放送が決定しましたので、お知らせします。

6月開催のFIFAワールドカップ ブラジル大会に向けて、今回スポットを当てるのは、シリーズ初の団体球技「サッカー」。個人の技術力、瞬発力、持久力、判断力、精神力、組織力が高度に呼応し、11人が1つの生き物のように複雑に連携して生み出されるチームプレー。しかし、その複雑さから、サッカーを科学的に解析することは至難の業とされてきました。番組では、4Kによる高精細かつ多機能な映像解析を駆使し、世界を魅了するスーパープレーの秘密を解き明かします。

第1回「ブラジル代表・ネイマール

～“敵対行動”の達人～」(仮)

放送：総合テレビ 6月1日(日) 午後9:00～9:49

ブラジル代表のスーパースター・ネイマール。“敵”に合わせて変幻自在にドリブルやシュートを繰り返していく“究極のプレー”はどのように生み出されているのか。今回、ネイマールへのモーションキャプチャーが世界で初めて許可された。

ネイマールが敵に脅威を与える代表格がドリブル。「どう相手を抜くかは予め決めていない。全ては敵次第」と語る“敵重視型”のドリブルが、どのようにして行われているのか、徹底的に分析する。



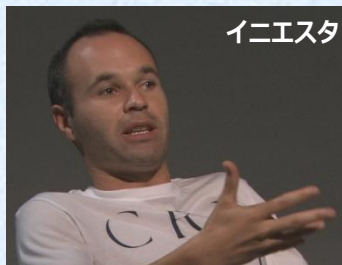
また、2013年ブラジルで開催されたコンフェデレーションズカップで世界に印象付けたのがシュート。国際試合の成績は47試合30得点(3月5日現在)で、1試合平均で見るとメッシをも上回る。この驚異の決定力はどのように生み出されているのか、足先感覚を解析する脳科学も駆使しながら、その秘密に迫る。

コンフェデ杯での大活躍を受けて、対戦相手は徹底した“ネイマール潰し”に出ている。時にはケガをも狙うような激しいマークだ。しかし、敵の動きを正確に察知する能力に長けたネイマールは、それすらもかいくぐり、更なる“進化”を遂げている。新たな“敵対行動力”を身に付けて最高峰の舞台に挑む姿を見つめる。

第2回「スペイン代表～“天才脳”が生む完璧なる連携～」(仮)

放送：総合テレビ 6月8日(日) 午後9:00～9:49

世界最強のポゼッション(ボール支配率)を誇るスペイン代表。サッカーを“芸術”の域にまで高めたと言われるが、身長170センチ前後の選手が多く、決して体格的に恵まれているとは言えない。そんなチームの比類無き強さを支えているのは、正確で早いパスワークと複雑なポジションチェンジによる連携プレーだ。



イニエスタ

キープレイヤーは司令塔・シャビと天才・イニエスタ。番組では、去年のコンフェデ杯で、90分間2人だけを追い続けるハイスピードカメラと、全選手の位置情報を完全記録する4K高精細俯瞰カメラを使って撮影した。空間統計学の専門家の知見も交えながら、2人を起点にチーム全体が呼応してゴールに結びつく「究極のパスサッカー」を分析する。

「サッカーは頭でするもの」と言い切るスペイン代表選手たち。番組では、あ・うんの呼吸で連携し、チーム全体を機能させていく2人の“脳”にも注目する。どのように働いているのか。その“脳”はどのように作られたのか。2人の生い立ちも見つめながら、最先端の脳科学者が、スーパープレーを生む“天才脳”の秘密に迫る。



シャビ

コンフェデ杯決勝でブラジルに敗退したスペイン。各国がさまざまな対応策を講じている中、チームはW杯に向けてどう進化していくのか。2人への密着取材とあわせて描いていく。

<FIFAワールドカップ ブラジル大会 関連のNHKスペシャル>

「サッカー日本代表 W杯への苦闘」(仮)

放送：総合テレビ 6月上旬予定

「世界を驚かせるチームになる」5回目の出場となるブラジルW杯へ向かう日本代表を指揮してきたアルベルト・ザッケローニ監督。4年の歳月をかけて目指してきたのは「常に120%の力を出し、攻めきって勝つチーム」。

そこには前回大会への反省がある。長年テーマとしてきた「正確性」と「スピード」による攻撃サッカーを大会直前に捨て、守備的に闘った南アフリカ大会。ベスト16入りこそ果たしたが、それを繰り返していても世界一にはなれないと考えたのだ。去年のコンフェデ杯では強豪相手に3戦全敗したが、その中にわずかな可能性を見出し、方針を変えることなく選手たちを鍛え上げてきた。



監督の思いに共鳴し、チームを現場から改革していったのが本田圭佑と長友佑都だ。W杯優勝という高い目標を公言し、挑戦を続けてきた2人は、ともにセリエAの過酷な環境で切磋琢磨し、個の力を向上させることで、チームを半ば強引に新たなステージに引き上げようとしている。

番組では、ザッケローニ監督と海外で活躍する長友選手らを軸に、世界一を目指す日本代表チームの挑戦を見つめる。就任から現在までザッケローニ監督が、日本が目指す戦術やサッカー観を語った50時間に及ぶインタビューや、前回W杯直後から続けられてきた長友選手など海外組選手への密着取材。指揮官の目指す戦略と、それを実現させる為に選手達が続けてきた知られざる対話の積み重ねも明らかにしながら、日本型の攻撃サッカーを貫き、世界最高の舞台に挑む監督と選手たちの極限の挑戦を追う。